

直前RRFCからのメッセージ

【お礼と報告】

2015-18年度 第三ゾーン ロータリー財団地域コーディネーター
村上有司

ロータリー財団は、1917年にアーチ・クラフの提言と26.5ドルという小さな寄付でスタートしました。2017年6月には、発祥の地アトランタで100周年を祝うセレモニーが大々的に行われましたが、新世紀に入り財団の重要性は益々大きくなります。



ロータリー財団は、ロータリアンの寄付により維持されていますが、年次基金・恒久基金・ポリオプラスなどのその他の寄付に分類されます。その内年次基金は、広くロータリー活動を支えます。寄付から3年後、寄付額の半分が地区財団活動資金(DDF)として地区に還元されます。ロータリーにとって“年次基金寄付”は大変重要ですが、1年間この基金に1円も出さないクラブが多くありました。いわゆる“年次基金寄付ゼロクラブ”と言い、財団にとっては大変大きな問題です。

ゼロクラブになる理由は、「災害や大不況による経済的なもの」、「クラブ・地区等の活動方針に賛同出来ない」、「財団の意味・内容の不理解から寄付意識が低い」など様々です。しかし、「世界理解、親善、平和推進」のためにロータリアンとなった以上、少くらしいの困難や意見の対立は乗り越えて、ロータリー発展のため御協力を是非お願いします。尚“年次基金寄付”については、金額の多寡は問いません。

日本には2,300近くのクラブがあり、3つのゾーンに分かれて所属しています。各ゾーンには、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)が一人ずついて、お世話させてもらっています。私は2015年から第3ゾーンのRRFCを仰せつかりましたが、第2ゾーンの竹腰兼壽 前RRFCらと共に、ロータリー財団100周年を迎える2016-17年度、「日本から“ゼロクラブ”を無くそう」という大目標を立て運動をしました。幸い、多くの方々の御協力で目標を達成することが出来ましたが、この快挙は、単に100周年の祝儀であってはならないと思いました。池田徳博RRFC(第1ゾーン)、舟木いさ子RRFC(第2ゾーン)らと協力し、2017-18年度も“ゼロクラブ解消”を目指しました。最終段階になって、私のゾーンに“ゼロクラブ”があることが判り驚き、直接関係者に架電して、寄付をお願いしました。締切日直前に全クラブからの寄付を確認し、2年連続“年次基金寄付ゼロクラブ”解消という置きみやげが出来安堵しました。

3年間のRRFC在任中、多くの皆様方から多大の御支援・御指導をいただき、深く感謝しています。

RIレポート

8月:\$1=¥112

7月:\$1=¥110

[寄付送金明細書](#)

[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)

目標(世界) 2018-19年度

- ・全体:3億8,000万ドル
- ・年次基金:1億3,700万ドル
- ・ポリオプラス基金:5,000万ドル
- ・恒久基金:2025年までに20億2,500万ドル

目標(日本) 2018-19年度

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:各クラブでベネファクターまたは遺贈友の会会員を1名増やす
- ・大口寄付:各ゾーン90件(総額120万ドル)
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・ロータリー平和センターへDDF寄贈
- ・グローバル補助金へのDDF活用

寄付・認証

【2018-19年度 恒久基金／大口寄付推進活動】

第2ゾーン 恒久基金／大口寄付アドバイザー 野口英一

恒久基金／大口寄付アドバイザー(E/MGA)は、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)、ロータリーコーディネーター(RC)、ロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)と同じ、地域リーダーの役職です。エバンストンでの講習を受けた後、各ゾーンより1名のE/MGAが、ロータリー財団管理委員長から任命されます。任期は3年間です。日本は第1ゾーン佐原元氏、第3ゾーン大室備氏(共に3年目)と、1年目の私の3人で活動いたします。



昨年度の大口寄付は86件304万ドルを超え、新規冠名基金設立26件(国内累計171件)、新たなAKSメンバー7名(国内合計36名)です。一昨年度(2016-17)と比べると大幅な増加となりました。ご協力頂いた全ての皆様に心より感謝申し上げます。

ここで全ゾーン共通の今年度の活動目標を記します。

1. 恒久基金／大口寄付への理解と寄付推進
2. 大口寄付候補者の発掘(特に寄付累計7,000ドル前後の方から)
3. 誓約(遺贈)寄付の推進(1万ドル以上、2.5万ドルから冠名基金設立可能)
4. メジャードナーのレベルアップ推進
5. 法人寄付の推進
(ロータリアン関係企業のみならず一般企業からの寄付も可能)
6. 大口寄付推進イベントの開催(ミリオンダラーディナー等)
7. 各地区に大口寄付推進担当の設置を推進
8. 寄付者への感謝の集い開催(AKS入会式・メジャードナー午餐会等)

私が担当する第2ゾーンの今年度のセミナーについてお知らせいたします。8月27～28日に第2ゾーン戦略計画推進セミナー(於:国立オリンピック記念青少年総合センター)を開催します。第2ゾーン内9地区のガバナー、ガバナーエレクト、ガバナー/ミニ、ガバナー補佐、会員増強委員長、公共イメージ委員長、ロータリー財団委員長を対象としております。毎年多くの皆様にご出席いただき、大きな成果を挙げているセミナーです。どうぞ対象の皆様にはご出席をお願いいたします。

「世界でよいことをしよう」。

恒久基金はロータリー財団の基本財産になり、その運用益のみが使用されています。つまりご寄付は「永久に」生かされることとなります。恒久基金が成長すればロータリアンが世界中で行う「よいこと」の規模をもっともっと大きくすることができ、更に多くの人々を助けることができます。恒久基金／大口寄付に対する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)
[ロータリーの日本語フェイスブック](#)
[ロータリーボイス](#)

[財務報告](#)
[組織規定](#)
[管理委員会の決定](#)

<資料>

[財務報告](#)
[2016-17年度年次報告\(オンライン版\)](#)
[2017年携帯用カード](#)
[ロータリー財団参照ガイド](#)
[地区ロータリー財団委員会要覧](#)
[地区ロータリー財団セミナーの手引\(zip\)](#)
[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)
[ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」\(ppt\)](#)

<寄付に関するレポート>

<https://www.rotary.org/>からMy Rotaryにログインし、役職に応じてデータを閲覧できます。
[クラブと地区の運営](#)

- ポリオプラスに関するレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- 月次寄付レポート(MCR)
- 寄付者履歴レポート
- パナーレポート
- メジャードナー/アーチC.クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポートなど

【確定申告用の領収証】

2018年1月1日から6月30日までの個人の方からいただいたご寄付について、7月末に確定申告用の領収証がクラブ事務局宛てに発送されます。必ずロータリアンの皆様へお渡しください。また、確定申告まで失くさないように気をつけて保管して下さい。

【寄付送金明細書】

寄付送金明細書が新しくなりました。新しい明細書では、寄付分類をドロップダウンリストから選べるほか、別のシートに寄付分類や認証の説明などが記載されています。[ダウンロードはこちらから](#)

【2018-19年度 寄付・認証 ロータリークラブの手引き 更新】

2015-16年度発行以来ご好評をいただいております「[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)」を更新いたしました。本書では、日ごろ皆さまより多くお問い合わせいただく寄付・認証の情報、手続き方法、各種レポートなどについて掲載しています。ぜひ地区内クラブの皆さまとご活用ください。

《主なトピック》

- 寄付分類について
- ご寄付の方法
- 確定申告用の領収証
- 認証の種類とその詳細
- My ROTARYから閲覧できる各種レポートについて など

本書ダウンロードのためのURLは変更ありません。本年度も引き続き、以下のURLからダウンロードしていただけます。

ダウンロードはこちら <https://goo.gl/7LTNWP>

※本書は、2018年7月時点の情報をもとに作成されています。

リソース

＜資料＞

[寄付者の認証](#)
[税制上の優遇措置](#)
[オンラインでの寄付](#)
[認証ポイントについて](#)
[認証ポイント使用申請書](#)
[ポール・ハリス・ソサエティ](#)
[ポール・ハリス・ソサエティ パンフレット](#)
[ポール・ハリス・ソサエティ入会フォーム](#)
[PHS認証状テンプレート](#)

ポリオ撲滅

[2018-19年度 ロータリー賞](#)

地区財団活動資金 (DDF)の寄贈:

ポリオにDDFを寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例:DDF2+WF1+ゲイツ6=9

- [DDFのオプション](#)
- [「地区で利用可能なDDF」レポートの確認](#)
- [2018-19年度DDF寄贈フォーム](#)

※本年度より、DDFの寄贈はオンライン手続きとなりました。

※ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブには、次年度に感謝状が贈られます。また、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に表彰状が贈られます。



ポリオプラス

【ポリオが残したもの ～映画『プレス しあわせの呼吸』を観て】

「ポリオの会」世話役で、ポリオサバイバーである稲村敦子氏より、ロータリーボイスへ寄稿いただきました。この度公開された映画「プレス しあわせの呼吸」について触れつつ、おなじくポリオサバイバーであるご友人や、ご自身の経験について語られています。

「ロータリーをはじめ多くの人、団体のご尽力で、ポリオは根絶目前です。心から感謝しています。ロビン（映画の主人公）、紗代さん（記事内で語られているご友人）、私のようなポリオサバイバーを苦しめてきたポリオが、一日も早く世界からなくなってほしいと思います。

ただ、ポリオの最後を見届けられるかもしれない今の時代に生きる私たちポリオサバイバーは、ポリオのことを今後も伝えていかなければと思っています。今、発症している人もおり、多くのポリオサバイバーがこれからポストポリオに直面していくからです。罹患時に呼吸器を使う事なかったポリオサバイバーの中にも、ポストポリオで人工呼吸器を必要とする人が増えてきています。

『プレス しあわせの呼吸』の日本公開を機に、ポリオについて大勢の方に知っていただけることを願っています。」

[記事はこちら](#)

【10月24日は世界ポリオデー！】

➤ 募金や認識向上のためのイベントを実施しましょう

ポリオワクチンを開発したジョナス・ソーク博士の誕生日を記念して定められたこの日の前後には、世界中のロータリークラブと地区がポリオ撲滅を目的としたイベントを実施します。全世界が一斉にポリオ撲滅にスポットライトを当てることで、ポリオへの認識と支援が大きく高まるでしょう。まだ計画を立てていないクラブも、まだ間に合います！

➤ 計画中のイベント情報をお寄せください

ポリオ撲滅のイベントを計画中のクラブと地区は、<https://www.endpolio.org/ja/promote-your-event> のフォームから、もしくはEメール (GlobalCommunications@rotary.org) でイベントの情報をお寄せください(大まかな情報で構いません)。

フィラデルフィアで行われるライブストリーミングイベント(下記参照)では、各国から寄せられたイベントの一部が紹介される予定です。日本からもイベントを紹介できるよう、情報の提供にご協力ください。

➤ 今年30周年を迎えるポリオ撲滅推進活動(GPEI)

今年も世界ポリオデーのライブストリーミングイベントが開かれます。今年の開催地は、1988年にポリオ撲滅推進活動(GPEI)の発足が発表されたロータリー国際大会と同じフィラデルフィアにて10月24日の米国東部時間午後6時半から行われます。(日本時間は10月25日(木)午前7時半です。)



©Rotary International



©Rotary International

【イギリスのアン王女がポリオ撲滅におけるロータリアンの尽力に感謝】

6月24日、トロント(カナダ)のエア・カナダ・センターで行われた2018年ロータリー国際大会に臨席したアン王女殿下は1970年以来、子どもの保健、教育、保護、災害救済の分野で活動する国際的な非政府組織「セーブ・ザ・チルドレン英国」の会長を務めています。

ロータリーは、その「驚くべきグローバルなネットワーク」、文化や言語に対する深い理解、「無私無欲の会員」を有し、ほかの組織が克服できなかった困難を独創的に乗り越えてきたとアン王女は述べ、ロータリーはパートナー組織とともに、世界からポリオをほぼすべて撲滅するにいたったとし、その活動に感謝の意を表しました。

[記事はこちら](#)

【ジャスティン・トルドー首相にポリオ撲滅推進功労賞を授与】

カナダ政府からのポリオ撲滅への多大な支援を称え、ジャスティン・トルドー首相に「ポリオ撲滅推進功労賞」が贈られました。

「ポリオとの闘いに勝利すると信じて突き進みましょう」とトルドー首相は呼びかけました。「(父親である)私も、ポリオのない世界で子どもたちに育ってもらいたいと願っています。力を合わせれば、実現は絶対に可能です」

[記事はこちら](#)

【野生株によるポリオ症例数】

[掲載サイト:GPEIウェブサイト\(英語\)](#)

		2018年 1月1日～ 7月17日	2017	2016
常在国	パキスタン	3	8	20
	アフガニスタン	9	14	13
	ナイジェリア	0	0	4
常在国以外	赤道ギニア	0	0	0
	イラク	0	0	0
	カメルーン	0	0	0
	シリア	0	0	0
	エチオピア	0	0	0
	ソマリア	0	0	0
	ケニア	0	0	0
世界合計		12	22	37

補助金

【グローバル補助金-プロジェクトの紹介】

ボリビアで、水頭症患者のためのバルブを提供するプロジェクトに関する記事が、ロータリーボイスに掲載されました。記事を書かれた長谷川様は、ボリビアのチュキアゴマルカ・ロータリークラブに所属する日本人で、厚生省や統計局にもデータがなく、実態調査をすところからプロジェクトを立案し、資金調達にも工夫を凝らして、これまで複数回にわたりロータリー財団補助金を利用してきました。

[記事はこちら](#)

【補助金関連リソース】

My ROTARYでは、補助金活動に役立つリソースを掲載しています。ぜひご活用ください。

概要資料

- [グローバル補助金ガイド](#)
- [ロータリー財団 地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件](#)
- [重点分野の基本方針](#)
各重点分野の詳しい要件を確認できます。
- [地域調査の方法](#)
グローバル補助金の要件である地域調査の方法を紹介しています。
- [地区を成功に導くリーダーシップ:ロータリー財団委員会編](#)
財団関係の責務を担うロータリアンのための参考資料です。
- [ロータリーの補助金担当職員](#)
補助金関連のご質問に回答します。



グローバル補助金のパートナーを見つけるためのリソース

- [アイデア応援サイト](#)
パートナー、寄付、現物寄贈など、補助金のための協力者・支援を募ることができます。
- [ロータリーショーケース](#)
補助金活動やさまざまな活動を画像や動画とあわせて紹介することができます。また、世界中の活動を検索・閲覧することができます。
- [フォーラム](#)
交流を通じてプロジェクトのアイデアを学ぶことができます。
- [ロータリアン行動グループ](#)
特定分野の専門知識を有するロータリアンやその他のメンバーから成り、専門的見地から奉仕プロジェクトを支援します。
- [国際共同委員会\(ICC\)](#)
複数の国のロータリークラブや地区が参加するネットワークで、国際奉仕プロジェクトや姉妹クラブの提携などの活動を行っています。
- [プロジェクトフェア](#)
地元地域で実施される奉仕プロジェクトを紹介し、クラブ間の国際協力を促進するための機会となります。
- [ロータリー親睦活動](#)
共通の関心・趣味・職業を土台として結成されるグループです。



【地区委員長 リスト】

地区委員長とその連絡先(Eメールアドレス)が掲載されたリストが、本部よりその委員長へ送られています。補助金における協力関係を築くために、このリストをご活用ください。このリストは、委員長の役割を遂行するためにご使用いただくものですので、任期終了後は破棄していただけますようお願いいたします。ご自身のEメールアドレスを削除してほしいという方は、Eメール rotarysupportcenter@rotary.org へご連絡ください。

リソース

＜補助金＞

- [地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)
- [グローバル補助金ガイド](#)
- [重点分野の基本方針](#)
- [重点分野ガイド](#)
- [モニタリングと評価の計画について](#)
- [地域社会調査の結果フォーム](#)
- [地域調査の方法](#)
- [経済と地域社会の発展プロジェクト戦略](#)
- [基本的教育と識字率向上プロジェクト戦略](#)

- [補助金を申請する](#)
- [グローバル補助金 計算表](#)
- [グローバル補助金 研修計画](#)

- [補助金による旅行](#)
- [旅行禁止国のリスト](#)

＜連絡先＞

- [補助金担当者一覧](#)
- [重点分野担当マネージャーの連絡先](#)
- [公式名簿](#)

＜オンライン手順＞

- [補助金センターのご利用ガイド](#)
- [グローバル補助金申請のテンプレート](#)
- [グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

＜資格認定＞

- [地区の覚書\(MOU\)](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)
- [クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

＜プロジェクトのヒント＞

- [アイデア応援サイト](#)
- [プロジェクトライフサイクル](#)
- [プロジェクトの閲覧](#)
- [ロータリーショーケース](#)

＜奨学金＞

- [奨学金の提供](#)
- [ロータリー平和フェローシップ](#)
- [ロータリーの学友](#)
- [グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

【西日本豪雨被害への支援】

このたびの西日本を中心とする豪雨に際し、心よりお見舞い申し上げます。
地区補助金やグローバル補助金は、被災地の支援にもご利用いただけます。

地区補助金

クラブや地区の災害支援プロジェクトとして、緊急支援物資の購入やボランティアの旅費、仮設住宅や病院などの建物、インフラの建築や修繕など、幅広い活動に利用できます。

▶ 申請済みの地区補助金の、臨時費や残額などを支援に利用したい場合

事前に承認を得ることが必要です。補助金担当者にEメールにてご連絡ください。(日本語可)

第1ゾーン: Cecelia Walter Cecelia.Walter@rotary.org

第2ゾーン、第3ゾーン: Steven Sundstrom Steven.Sundstrom@rotary.org

▶ 申請予定の地区補助金に、支援プロジェクトを追加したい場合

地区補助金申請書に、そのプロジェクトを含めて申請してください。ロータリー財団からの承認後、実施することができます。

グローバル補助金

海外のクラブまたは地区と、日本側の現地のクラブまたは地区が提唱して、重点分野に関わる災害復興プロジェクトを実施できます。

重点分野の詳細はこちら: [重点分野の基本方針](#)

賞・表彰

【ロータリー最優秀学友会賞、ロータリー学友世界奉仕賞】

ロータリー最優秀学友会賞

学友がロータリーで果たす重要な役割について認識を高めるため、ロータリーで大きな影響をもたらした学友会を表彰する賞です。 [オンラインの推薦フォームはこちら](#)

ロータリー学友世界奉仕賞

人道的奉仕の実践や職業での活躍を通じて、ロータリープログラムの影響を身をもって示した優れた学友に贈られる賞です。 [オンラインの推薦フォームはこちら](#)

推薦者

ロータリー会員を含むロータリーコミュニティのメンバー

推薦期間

7月1日～9月15日

各種賞・表彰についてはMy ROTARY「[各種賞・表彰](#)」もご参照ください。

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました

2018年6月18日～7月23日 確認分			(敬称略)		
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2680	神戸西神	矢坂 誠徳	2550	足利東	中谷 研一
2680	宝塚武庫川	大室 備	2710	徳山東	伊賀 訓之
2750	東京目黒	羽田 伊助	2790	市原中央	大倉 崇
2620	甲 府	野口 英一	計 7名 ※日付順		

オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

【お詫び】

7月号巻末の地区別寄付報告(2017-18年度 5月末)・同時期前年度比につきまして、地区ごとの年次基金の割合(%)に誤りがございました。

再発防止に努めるとともに、心よりお詫び申し上げます。

また、最新の2017-18年度地区別寄付報告につきましては、9月号に掲載させていただきます。

<視聴覚資料>

- [ウェビナー](#)
 - [ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」](#)
 - [ロータリーの動画ページ](#)
 - [ロータリーのビデオ](#)(日本語)
 - [VIMEO](#)で検索 ※こちらはロータリーのウェブサイトではありませんので検索語にRotaryを入れます。登録しなくても検索・視聴はできます。
- 検索例: Rotary VTT

今後の予定

8月27日 -28日	第2ゾーン戦略計画推進 セミナー(東京)
9月3日 -4日	GETS(東京)
9月5日	第1ゾーンセミナー
10月24日	世界ポリオデー
11月18日	ロータリー財団地域セミナー
11月19日	メジャードナー午餐会
11月20日 -21日	ロータリー研究会

国際ロータリー日本事務局財団室

清水優季

Yuki.Shimizu@rotary.org

山本律子

Ritsuko.Yamamoto@rotary.org

近藤かおり

Kaori.Kondo@rotary.org

牧野美希

Miki.Makino@rotary.org

望月彩乃

Ayano.Mochizuki@rotary.org

〒108-0073

東京都港区三田1-4-28

三田国際ビル24階

Tel:03-5439-5805

Fax:03-5439-0405